

子ども食事管理論特論（選択・講義 1 単位）[教職（栄養教諭）選択必修] 中西 明 美

【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：

子どもの食事管理について、食習慣形成や食事の食べ方、学校給食における食事指導をテーマとする。到達目標は、家庭や学校、社会で子どもの健康的な食習慣を支援するための子どもの食事管理に関する知識と実践的なスキルを身につけ、実践的研究を推進する能力を修得できる。この目標は、子どもの食事管理について栄養学の幅広い視野に立って精深な学識とそれを実践する研究能力を修得するというDPと関連している。

授業の概要：

子どもを取り巻く食の現状とそれに伴う課題について学び、子どもの食習慣の形成に影響する家庭や社会的要因について学ぶ。食事については、子どもの味覚の発達と食習慣との関連や口腔機能の発達と食事の関連、さらに、こうした実態に合わせた給食時間の食に関する指導や給食の栄養管理や食事管理について学ぶ。最後に、子どもの食事管理について論文抄読とディスカッションから、子どもの食事管理についての理解を深める。

【授業計画】＜英語併用可＞（レポートを英語でも可とする）

- ① 子どもの食を取り巻く状況と課題
- ② 子どもの食習慣の形成：家庭・社会的要因
- ③ 子どもの食習慣の形成：子どもの味覚の発達
- ④ 食事の食べ方：口腔機能と食事
- ⑤ 給食時間における食に関する指導
- ⑥ 学校給食の栄養管理と食事管理（集団・個人）
- ⑦ 子どもの食事管理に関するディスカッション、まとめ

【授業外学習】

関連する論文を読み、内容をまとめ、レポートとして提出する。授業時間（1回 100分）の倍以上の自学自修（予習・復習等）を確保して取り組むこと。

【成績評価の方法・基準】

授業への参加態度（50%）、及び課題レポート（50%）により評価する。

【教科書】

特になし

【参考書】

- ・文部科学省『食に関する指導の手引—第二次改訂版—』平成 31 年 3 月
- ・小中高等学校学習指導要領解説, 文部科学省

【教材】

必要に応じて紹介、あるいは配布する。

【備考】

特になし